

1 西板持町 自主防災会体系

本部	会 長 北野 博久 08047006067	副会長 土井 順司	会 計 浅岡 昇						改定履歴		
				2021年6月改定	各団体役員変更に伴い改定						
情報連絡班		班 長 中尾 洋之	副班長 中筋 準	齋藤 昌宏 川淵 新一	西田 泰章					2021年9月	活動方針改定
消 火 班		班 長 福本 登文	副班長 斉藤 新一	松川 盛昭 西田 喜彦	清水 亮介 田中 彪雅	池上 龍希 矢野 聖人					
救出救護班		班 長 市川 俊也	副班長 川角 敏英	奥野 正美 広橋 慶司	片岡 章平 土居 充	石川 和英 谷本 明	竹野 美平 金正 賢一	北辻 陽輔 杉本 智成	杉本 達彦		
避難誘導 避難所運営班		班 長 岡田 恭和	副班長 岡田 清嗣	副班長 野口 佑作	川端 淳夫 杉本 和隆	石田 志郎 辻野 明郎	中原 静枝 奥野 晟	谷 智恵子 岡田 奈未子	中部 務		
給食・給水班		班 長 西田 起代子	副班長 山本 留似	田中 光子 浅岡 宏子	齋藤 寛子 乾 香奈子	重田 清美 中尾 芳子	石田 恵里子 湯浅 富子	小池 真紀子			

2 西板持町自主防災会の活動

	平常時の活動	風水災害時の活動	地震災害時の活動
本部 西板持町自主防災会は、住民の自主的な防災活動を行なうことにより、災害(地震その他)による被害の防止及び軽減を図ることを目的とする。(自主防災会規約より)	○各班と連携を取りながら、町民へ防災意識の普及。	●避難情報や避難勧告・指示に備えて事前の情報を収集し、自主防災会への活動指示を発信する。	●自主防災会への活動指示を発信する。
	○各班と協力して、防災マップの作成。	●市役所、消防本部、消防団との情報を共有化し連携を図る。	●市役所、消防本部、消防団との情報を共有化し連携を図る。
	○防災訓練の適時実施。		
情報連絡班 災害が発生した場合に、パニックが起こらないように 災害情報の正確かつ迅速な収集及び伝達が必要不可欠。伝達すべき情報を事前に定めておき、これについて町と住民が共通の認識を持つようにする。	○情報連絡網の策定。(自主防災会、役所、消防団、町会員、間の連絡網)	●「活動指示」が入れば、各班及び住民への伝達。	●「活動指示」が入れば、各班及び住民への伝達。
	○災害時における要避難援護者に関する情報を収集。	●要避難援護者に留意しつつ、安否確認や被害情報収集し自主防災会内で共有化。	●要避難援護者に留意しつつ、安否確認や被害情報収集し自主防災会内で共有化。
		●市や消防機関からの災害情報や指示を地域住民に正確且つ迅速に広報する。	●市や消防機関からの災害情報や指示を地域住民に正確且つ迅速に広報する。
消火班 地震による火災を防ぐには、各家庭による防火対策が一番重要。自主防災会による初期消火活動は、あくまで火災の延焼防止が目的ですので、無理はしないようにして、消防団員や消防署員が到着したら、その指示に従う	○防災倉庫、町内に配置する消火器の点検と管理。	●消防団と連携して、土嚢積みと回収。	●出火防止及び初期消火を行なう。
	○町内用水路の氾濫箇所の把握(マップ化)。		●消防機関に協力する。
	○防災倉庫内、町内の土嚢の管理と回収。		
救出救護 大地震発生時には、自主防災会が協力して、倒壊物やガレキの下敷きになった人を救出・救助し、また負傷者には、応急手当等を行い、病院へ搬送を支援する。	○応急医療品や防災資機材の維持管理。	●安否確認情報を元に、要避難援護者を優先しれ救出救助活動を実施。	●安否確認情報を元に、要避難援護者を優先しれ救出救助活動を実施。
	○災害時要支援者の把握。	●負傷者の応急手当を行う。	●負傷者の応急手当を行う。
避難誘導・避難所運営班 避難計画をつくり、住民に周知徹底しておきましょう。また 避難場所については 事前に確認し住民に周知徹底しておく。	○集合場所や避難経路の確認。	●要支援者の避難誘導。	●要支援者の避難誘導。
	○避難場所・避難路の安全確保及び危険箇所の確認を行う。	●避難者の健康チェック。必要に応じて医療機関と連携し転送の支援。	●避難者の健康チェック。必要に応じて医療機関と連携し転送の支援。
給食・給水班 避難所等での安心・安全な生活支援として、食料や飲料水、救援物資の配分を行うほか、炊き出しを行う。	○町民へ食料や飲料水など備蓄の呼びかけ。	●避難者へ食料・飲料水を提供。	●避難者へ食料・飲料水を提供。
	○アルファ米等非常食及び飲料水の確保を行う。	●食料品や救援物資の効率的な調達、配給を行う。	●食料品や救援物資の効率的な調達、配給を行う。

3 風水災害時の活動



4 地震災害時の活動



災害発生

直後の活動

数時間後の活動

数日後の活動

本部

自

- 自主防災会への活動指示を発信する。
- 市役所、消防本部、消防団との情報を共有化し連携を図る。

情報連絡班

身

- 要避難援護者**に留意しつつ、安否確認や被害情報収集し自主防災会内で共有化。

と

- 市や消防機関からの災害情報や指示を地域住民に正確且つ迅速に広報する。

消火班

家

- 出火防止及び初期消火を行なう。

救出救護

族

- 消防機関に協力する。

の

- 安否確認情報を元に、要避難援護者を優先し救出救助活動を実施。

安

- 負傷者の応急手当を行う。

避難誘導・
避難所運営班

全

- 要支援者の避難誘導。**
- 避難者の健康チェック。必要に応じて医療機関と連携し転送の支援。

給食・給水班

確

- 避難者へ**食料・飲料水を提供。

保

- 食料品や救援物資の効率的な調達、配給を行う。